

不適合情報

2022年10月31日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	軽油タンク(A系)東側階段脇に、どこにも接続されていない接地線があることを確認した。当該接地線の接続先を調査し接続。	2022/10/21	
2	5号機	電解鉄イオン注入系整流器の出力電圧が低い値を指示していることを確認した。電解鉄イオン注入系を停止。当該整流器を点検・修理。	2022/10/25	
3	5号機	非常用ガス処理系トレンチ蓋の継目に、雨水の漏えい跡があることを確認した。調査の結果、防水テープの劣化により雨水が浸入したものと推定。当該防水テープを点検・修理。	2022/10/25	
4	5号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器(B)海水バイパス運転後の通常ラインの水抜きにおいて、ストレーナーブロー系統排水のためタービン補機冷却海水系ドレン弁およびブロー弁を開したところ、タービン建屋補機冷却系熱交換器室床漏えいの警報の発生を確認した。調査の結果、床排水口からブロー水(約36リットル)が逆流していることを確認した。ドレン弁およびブロー弁を閉止。拭き取り実施済み。当該事象の原因を調査し、再発防止策を検討。	2022/10/27	